



# さかわようちえんだよい

～2 学期号(クラスだよい合併号)～

さ:最後までがんばる子 か:感じる心をもった子

わ:わくわくしながらチャレンジする子

令和3年12月24日  
小田原市立酒匂幼稚園  
園長 向笠 弘子

冷たい風が吹き舞い散った落ち葉。その中からお気に入りの形や色のものを探し集め遊びに生かす子どもの姿が見られます。本格的な冬の訪れと、子どもたちの美しさを感じる心と遊びを創り出す力の育ちを感じます。他にも、様々な場所で子どもたちが遊びを創り出し繰り広げています。このように、子どもたちの育ちを感じながら第2学期の終わりを迎えることができるのも、保護者や地域の皆様の園の教育への温かいご理解とご協力のおかげです。心より感謝いたします。よいお年をお迎えください。

## おおきなあれ！（2学期のさかわっこの育ち）

令和3年度の酒匂幼稚園の目指す子ども像として重点を置いているのは『健やかな心と体の子』『考えたことを実行する子』『助け合う子』です。第2学期の子どもたちのたくさんの活動の中で、3つの姿に向かう育ちが見られ、心身ともに健やかでたくましい子どもに育っていることを感じます。

### 健やかな心と体の子



そだてやさんの畑での虫捕りは、トカゲ、バッタ、カマキリ、トンボ等、沢山の虫に出会い、家をつくったり、時には遊びに連れ出したりして、友達のように一緒に過ごしていました。

幼稚園で安心して過ごす中で、自分のやりたい遊びに取り組み心と体をたくさん動かして遊びました。



年長さんのドッジボールは、自分たちで進められるようになり、さらに強くなるべく先生→おうちの方→1年生と試合の経験を重ねてきました。悔しい思いをばねにして、頑張っていました。

### 助け合う子

困っている友達を助けることはもちろん、年少さんと年長さんが自然と一緒に遊ぶ姿や、みんなで楽しく生活するために大切なことを考える姿が見られ、『みんなで一緒ならもっと楽しい』という、助け合う子の根っこが育っています。



年長さんのあいさつ運動は、その日にみんなにこうしてほしいということも考えて伝えていました。みんなで一緒に楽しく生活をしようという気持ちが育っています。

### 考えたことを実行する子

自分で、または友達と『こうしたい』と思ったことに最後まで諦めずに取り組んでいました。



鉄棒、ぼっくり、竹馬、フープ等、自分なりに目標をもって、それに向かって諦めずに取り組みました。



歩き方、公共の場での過ごし方等、友達と教え合いながら、2か所の遠足という自分たちで決めたミッションを達成しました。



年長さんが行う中あてに年少さんが参加して遊ぶ中で、ルールを知り、年少さんはクラスの友達とも行うようになりました。



北園庭の銀杏の葉が美しく色付き、散り、子どもたちがたくさん集めて遊びました。早いもので第2学期が終わり明日から冬休みになります。暑い夏に始まった第2学期でしたが季節が変わり、振り返ると子どもたちが着実に成長している姿が見られることを嬉しく感じています。これも、日々ご家族の方の温かな支援と園の教育に対するご理解とご協力のおかげであり、感謝いたします。

第2学期のさくら組の子どもたちの姿を振り返ってみたいと思います。

### 友達と一緒にいいな

自分のしたいことを見つけてする姿勢は大切にしてきたことですが、それに加えて最近“〇〇ちゃんと遊びたい”という思いが強くなり、友達と一緒に過ごすことを優先する子もいます。そのような関係の中で今まで関わらなかった遊びに参加し、新しい発見やそれまでと違う友達関係ができることもあり、経験できるが増えています。そして“友達と一緒に楽しいな”と感じた子は今後も友達との関わりの中でたくさんの経験を重ねていくことと思います。時には思いがうまく伝わらずけんかになってしまうこともあります。そのことも乗り越えていろいろなことを学んでいます。

### 自分でできるよ

朝登園してからの持ち物の片付けや園服たたみ(最近は机を使わず立ったまま胸の前でたためる子も増えています、遊んでいて服が汚れた時の着替え、遊びに必要なものの準備や片付け、水筒の飲み物をこぼしたときに雑巾を持ってきて拭くことなど、子どもたちが自分で考えて行動できるが増えています。できた時、頑張った時に褒められると一層やる気が増すようです。家の人には甘えたくなるようで、降園時に自分で荷物を持たずに渡してしまう子もいますが、本当は自分でできるようになってきていますね (\*^-^\*)



### 自分で考えて決めるよ

第1学期には「〇〇して良いですか?」「次は何するの?」と教師に尋ねる子が多く、一つ一つのことを確認しないと行動できない子もいました。自分で考え、自分で決めて行動できるようにするため「あなたは何をしたいの?」「どうしたら良いか一緒に考えよう」「自分で決めて良いよ」といった言葉をたくさんかけてきました。“自分で考えて決める”という当たり前のようなことでも、幼児にはそのことについて丁寧に伝えたり大人が寄り添って一緒に考えたりすることがまだまだ必要なようです。これからもゆっくりとかかわり続けたいと思います。

### 年長さんって優しい!

年長さんが植えたさつま芋を掘らせてもらって1つずついただき、ドッジボールやサッカーに入れてもらい、わくわくデイで応援をしてもらうなど、いろいろなところで年長さんの優しさにふれ、“私たちもほし組さんみたいになりたいな”という気持ちが芽生えてきています。1月のおだわらっ子の約束の話し合いでは「お兄さんお姉さんになりたい」という意見から決まりや約束を守る事がその印でもあることから選びました。先日はお芋のお礼に手紙を届けました。



# パーティだいすき！ ねっけつ☆ほしくみ☆

銀杏の木のもとで絵をかくことや野外ライブ、花束作りをして遊び、日に日に葉が少なくなっていく様子に冬の深まりを子どもたちと感じています。第2学期もあっという間に過ぎ、今年が終わりに近づいています。保護者のみなさまにはいつも温かく見守っていただき、ありがとうございます。

## わくわくデイを経ての遊びの発展



運動遊び、表現遊びの2つのわくわくデイを経て、電車を改造してプリンセスと恐竜の家となり、温泉付きの庭で恐竜とプリンセスでバーベキューを楽しむことや、お家ごっこで小麦粉をこねてクッキーやパン作りをして太陽の光で焼き、次は本物みたいにオープンでも焼いてみてお店屋をより本物みたいにしようと遊んでいます。戸外では、集団でのルールのある遊びが更に「もっと強くなるには」を迫り、先生やお家の人、小学生にドッジボールの相手になってもらい作戦を考えて実行する楽しさを感じるようになってきました。楽しく遊びながら子どもたちの考える力、追求する力を育む遊びをしていきたいと思えます。



## ほし組クリスマスパーティ月間

### ①ユースウィンドアンサンブル音楽会

今までいろいろな楽器に触れてきました。今回の手作り楽器では前回よりもグレードアップして「マラカスとドラムを合わせた楽器が作れそうなんだよなあ」「僕の大切な恐竜を抱きしめながら音が鳴らせたらかっこいいと思う！」などとそれぞれが思い描く個性豊かな楽器ができ、楽しく演奏しました。また、本物の演奏に触れ「私たちも披露したい！」と話が出て見て頂くことができました。今までは各自が音を鳴らすことを楽しんでいたほし組さん。今回の音楽会で奏でる美しさや音を合わせる気持ちよさを感じ、演奏の仕方も変わってきました。音階にも興味を持ち始めている子が増えてきました。これから、音をつないでどのように曲ができるのかを楽しんで遊んでいきたいと思えます。



### ②おたのしみ会

「もしや…サンタさんが来る日なんじゃ!」とわくわくしながらプレゼントバッグづくりやクリスマスグッズ作りを楽しんでいました。フェルトを切って形を作ること、三つ編みの仕組みを知りやってみること、昨年よりも糸通しが上手になっていることなど、指先の発達に成長を感じています。当日のサンタの登場に「サンタさんは女の子もいるんだね!」「他にはどんなサンタがいるんだろう」「子どももサンタになれるのかな?」などいろいろな疑問が出てきました。そして自分たちもサンタになってみたいと相談する声も聞こえてきました。



### ③ほし組スペシャルパーティ

毎日のように遊戯室の舞台や園庭ではパーティが開催されています。催し内容も自分たちで考え、ダンスやクイズ大会、野外ライブなど大盛り上がりで、お部屋から覗いていた年少さんも最初は「年長さんって恥ずかしくないのかな?」と聞きに来る場面もあり「恥ずかしいよりも楽しい方が大きいみたい!」と伝えると「とっても楽しそう!私もマイク作って歌っていい?」とマイクを作り一緒に歌うようになり、ほし組の子たちの楽しい様子が伝わって、元気や勇気を与えていることがわかりました。



## 年賀状作り

今年も年賀状をかきました。今年も墨を使った絵はがきに挑戦!2022年の干支のトラを、手をふるふるさせながら真剣にかいていました。元旦に届くのが楽しみです。

## 友達の良いところ、自分の良いところ

昨年度から、学期の終わりに一人一人の頑張ったこと、良いところを振り返るようにしています。今回はそのような場を設ける前から、子どもたちが「〇君って困っているといつも助けてくれるんだよ」「〇ちゃんは絵や作るのが上手で教え方も分かりやすいんだ」と友達を褒める発言が増えていて嬉しく思います。自分の良い所に気が付き、更にいろいろなことに挑戦していける第3学期にしたいと思えます。

## 繋がって育む

コロナ禍で、一時外部の方に来園していただくのが難しい時期もありましたが、2学期を振り返ってみると、地域の方をはじめ多くの方にご協力いただき、子どもたちが豊かな経験をすることができました。子どもたちの育ちのために地域や保護者の方と園がつながっていく大切さを改めて感じる学期となりました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



祖父母と遊ぼうができなかった代わりに、手紙を出しました。(園外散歩 郵便局)



ボランティアの方のハロウィンの演出に、子どもたちも自然に英語を話していました。(英語で遊ぼう)



サッカーの楽しさだけでなく、ルールを守る大切さを知り、頑張る楽しさを感じました。(サッカー教室)



自然に体が動く音楽の力を感じる演奏会でした。(小田原ユースウィンドアンサンブル演奏会)



ドッジボールでもっと強くなりたいと思った年長さんは、1年生と試合をしました。(幼小交流)



年少さんの遠足の時に、IMAYAさんで素敵な木のおもちゃで遊ばせていただきました。(地域探検)



遠足のゴール酒匂中学校。中学校の先生や用務員さんが子どもたちのためにまつぼっくりを事前に集め撒いてくださいました。(地域探検)



畑の先生鈴木さんとJAの方が来園してくださり、ひとつ残らず畑から掘り出すお手伝いをしてくださいました。(サツマイモ掘り)

## おだわらっ子の約束

**さくら組1月のおだわらっ子の約束  
決まり約束を守ります**

**ほし組1月のおだわらっ子の約束  
早寝早起きをして朝ご飯を食べます**

毎月子どもたちが話し合って決めている『おだわらっ子』の約束。年少さんは「今月はどんなことをしたい?」「どんな人になりたい?」ということから考え約束を決めています。年長さんは、1か月を振り返り決めています。冬休み各家庭でも、お子さんと話し合って約束を決め、家族で取り組んでみてください。子どもたちの健やかな成長のためによりしくお願いいたします。

## 冬休みに向けて

### 子どもと一緒に!

子どもたちと共に過ごす冬休み。大掃除で役割を担うこと、お正月に家族で食卓を囲むこと、一緒に遊んで過ごすこと、スキンシップ等、子どもたちの瞳が輝くことは身近にたくさんあります。心豊かで穏やかな冬休みを過ごし、新しい年に心と体が一回り大きくなった子どもたちに会えるのを楽しみしています。

### 特別な冬休み

コロナ禍で、行動する時、自粛する時という判断が必要な冬休みになります。感染予防対策をして、元気に冬休みを過ごしてください。詳しくは冬休みのお願いをご覧ください。

もう一人のサンタクロースからのプレゼント♥  
ありがとうございました。

